

クリーンセンター滋賀だより No.14

2012年10月

財団法人 滋賀県環境事業公社
Shiga prefectural environmental enterprise public corporation

クリーンセンター滋賀第2期施設整備工事が始まります。

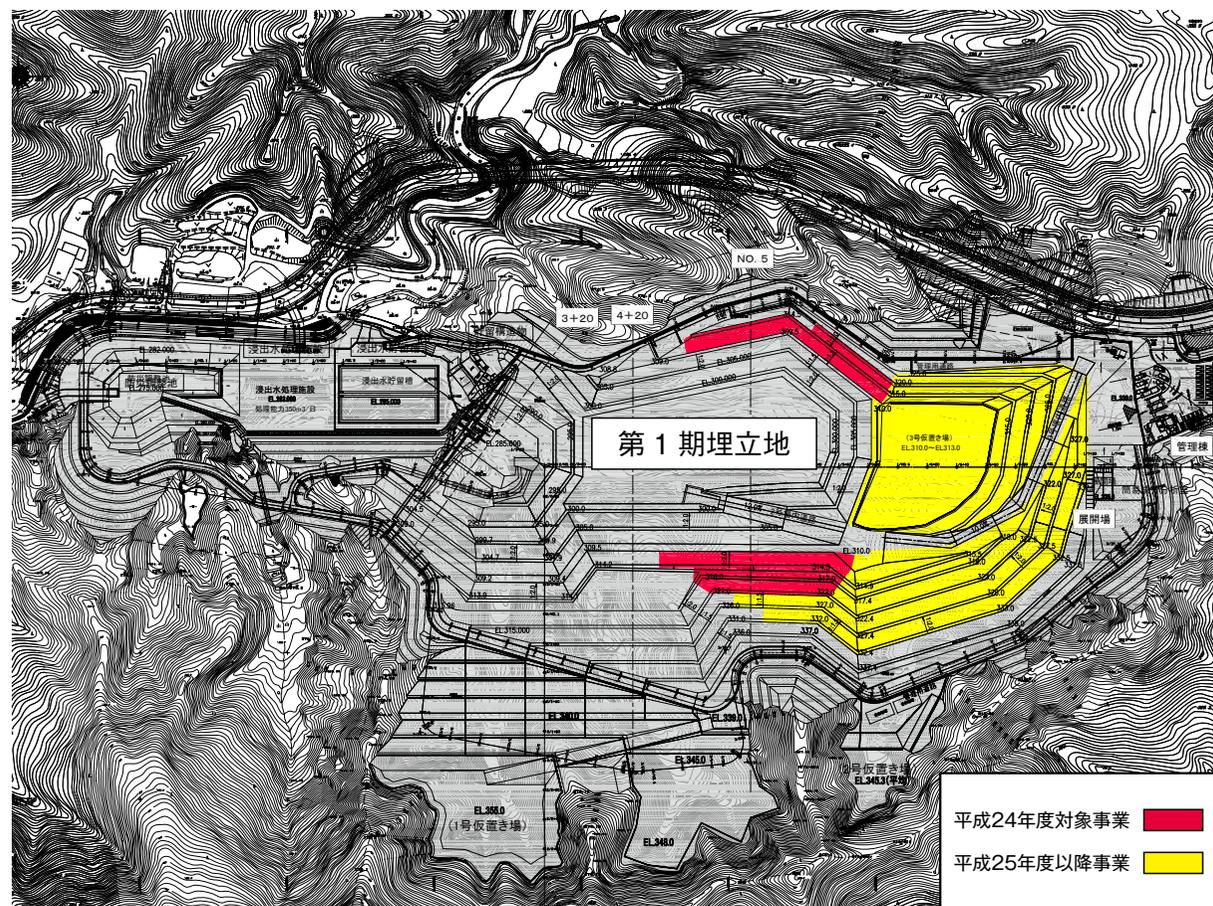
クリーンセンター滋賀は、平成20年10月30日から産業廃棄物管理型最終処分場として供用開始し、産業廃棄物の適正処理を行っています。埋立地は6期に分割して期別の埋立を行う計画で現在第1期部分の埋立を行っていますが、平成23年2月から埋立量が増加し、埋立可能容量が少なくなってきました。このため、第2期の施設整備工事を平成24年度から実施することとなりました。

平成24年度は第1期施設整備工事で実施した法面（モルタル吹付）上に遮水工（遮光マット、遮水シート、保護マット）を施工します。平成25年度は第2期埋立地の平面部について、遮水工（ベントナイト改良土、遮水シート等）の施工や漏水検知システムの設置等を予定しています。あわせて法面上の遮水工（遮水シート等）の施工も予定しています。

施設整備工事につきましても、安全・安心を第一として、信頼される施設の運営に努めてまいりますので、今後ともご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

※平成25年度の施設整備工事の実施計画等については、決まり次第お知らせいたします。

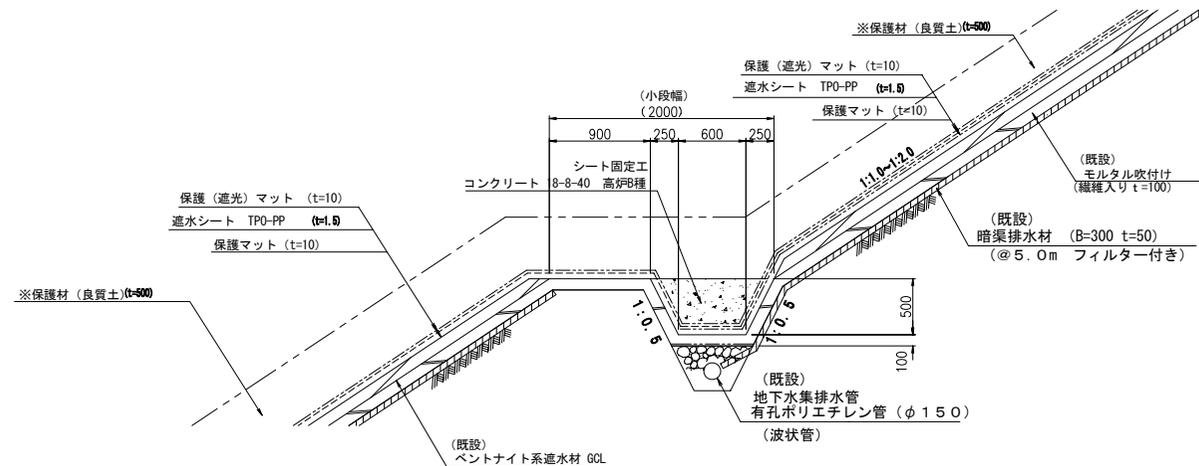
○施設整備工事施工範囲



○平成24年度施設整備工事実施計画

工種	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
準備工								
表面遮水工				遮水シート・保護マット・遮光シート (6,461m ²)				
遮水工(固定工)		法面モルタル撤去 (68m ²)		シート固定・端部処理工				
浸出水集排水工						高密度ポリエチレン管 φ150		
雨水集排水工						高密度ポリエチレン管 φ600		
法面モルタル吹付工			既設モルタル補修 (362m ²)	モルタル吹付工 (4,950m ²)				
仮設工		敷鉄板					敷鉄板撤去	
後片づけ雑工								
資機材搬入予定		敷鉄板搬入 (10台車・10台)		モルタル吹付 砂搬入(10台タンク 2~3台/日 約40日) セメント(10台車 2台/日 約10日)		遮水シート・保護マット・遮光マット搬入 (10台車 5台)	敷鉄板搬入 (10台車・10台)	
				生コン搬入 (10台ミキサー車 約10台/日 8~10日)		ポリエチレン管 (4台車 5台)		
年月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
暦年	2012年(平成24年)				2013年(平成25年)			

○平成24年度施設整備工事概要



- ①法面モルタル吹付工
既設のモルタル部分の上にさらに10cmのモルタル吹付を行います。
- ②表面遮水工
保護マット、遮水シート、保護（遮光）マットの順にシートを敷設します。
- ③遮水工（固定工）
シート固定工部分にコンクリートを流し込み、シートを固定します。

財団法人滋賀県環境事業公社は、県民の生活環境保全のために県内の産業廃棄物の適正な処理を公共関与により行うことを目的として、県・市町・関係事業者の出資で設立された公益法人です。



クリーンセンター滋賀環境監視委員会の開催報告

第22回

クリーンセンター滋賀環境監視委員会会議概要

1.日 時 平成23年11月24日(木) 14:00~16:20

2.開催場所 クリーンセンター滋賀 研修室

3.出席者 環境監視委員 13名

4.議事概要

- 1) 水質検査結果および臭気等調査結果について
- 2) 搬入実績報告について
- 3) その他
 - 過積載対策および粉塵対策について
 - 放射線の測定等について
- 4) 処分場監視活動について

第23回

クリーンセンター滋賀環境監視委員会会議概要

1.日 時 平成24年3月21日(水) 14:00~16:00

2.開催場所 クリーンセンター滋賀 研修室

3.出席者 環境監視委員 14名

4.議事概要

- 1) 水質検査結果について
- 2) 搬入実績報告について
- 3) その他
 - 土壌調査(ダイオキシン類)結果について
 - 硫化水素測定結果について
- 4) 処分場監視活動について

*「環境監視委員会概要」は財団法人滋賀県環境事業公社ホームページに掲載しています。



【主な意見および質疑(第22回開催分)】

<水質検査結果および臭気等調査結果について>

- ❖ ガス抜き井では高い値をしめしているが、周辺への影響はないとのことだが、公社としての考え方をもう少し説明いただきたい。
- ▶ 石膏ボードの埋立を行うと硫化水素が発生すると言われていたことから、硫化水素の発生は考えられます。ガス抜き井周辺での測定を実施しましたが、外気により即座に希釈されることから、通常の作業では問題ないことを確認しました。あわせて敷地境界についても問題ないことを確認しています。今後は実態調査を行い、濃度変化の把握に努めていきたいと考えています。
- ❖ ガス抜き管から離れた場所でも硫化水素濃度の調査をすべきではないか。
- ▶ 湧出ガス調査結果を見ると、ガス抜き井の内部温度と気温がほとんど同じであるため、上昇気流によるガスの大気への放出は考えにくいと思われます。

<搬入実績報告について>

- ❖ 今年度の搬入見込みはどの程度を想定しているのか。
- ▶ 45,000tを見込んでいます。

<過積載対策および粉塵対策について>

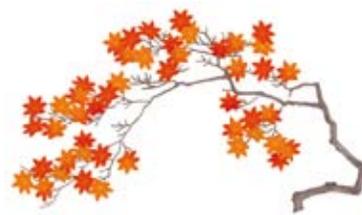
- ❖ 過積載の対応が今までできていなかったということではないか。
- ▶ 搬入廃棄物の中身のチェックを主にしていました。今後は厳正に対応していきます。

<放射線の測定等について>

- ❖ 年間値に換算するとどの程度になるのか。
- ▶ 0.08 μSv/hを換算すると、700 μSv/年となります。

<処分場監視活動について>

- ❖ 過積載の件もあるので、受付のシステムを見せてもらえないか。
- ▶ 分かりました。



【主な意見および質疑(第23回開催分)】

<水質検査結果について>

- ❖ 浸出水原水のCOD濃度が上昇した原因は何か。
- ▶ 一時的に黒い水が見られたので、その影響ではないかと考えています。
- ❖ BODとCODの変動状況を見ると、有機物の影響ではないかと思われるが、適切に処理されており、処理水では問題ない。

<搬入実績報告について>

- ❖ 建設系混合廃棄物が増加したとのことだが、その理由はあるのか。
- ▶ 昨年度は営業活動に力をいれてきました。営業先である産業廃棄物の中間処理業者の理解が得られ、搬入量が増加したと考えています。
- ❖ 燃えがらについては飛散等の問題があると思うが、問題はないのか。
- ▶ 水分による湿潤や袋詰め飛散防止対策を依頼し、対応いただいています。
- ❖ 管理を要する残土とは具体的にどういうものか。
- ▶ 有害物質を使っていた工場の土壌で、砒素等の重金属などが溶出試験により検出されたもの、または砒素、鉛等は自然由来もあることから、分析の結果重金属などが検出された土壌を指します。一定以上の数値が検出された場合で、管理型埋立処分場の受入基準以下のものについては、管理型埋立処分場で処分できることとなっています。

<硫化水素測定結果について>

- ❖ 硫化水素は大気中では上昇するのか。
- ▶ 空気よりも重いので、どちらかと言えば下にとどまることになります。
- ❖ ガス抜き管周辺では空気により希釈され、硫化水素濃度は全く問題ない値であるとのことだが、敷地境界でも確認しているのか。
- ▶ 処分場周辺でも測定は行っており、検出されていない状況です。

<過積載防止対策の強化について>

- ❖ 過積載の場合、廃棄物は持ち帰らせるのか。
- ▶ 持ち帰らせると過積載での通行を公社が容認したということになるため、荷降ろしはさせていますが、次回以降は搬入停止も含め、対応を行っていきます。

<2期工事について>

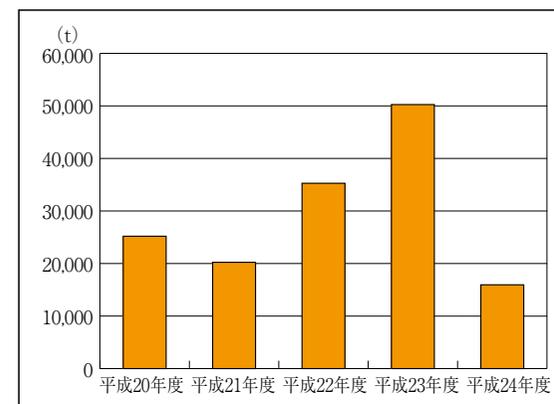
- ❖ 1期工事のときの問題点(課題)を考慮して2期工事をしていただきたい。
- ❖ 2期工事の進捗状況もオープンとなるように配慮願いたい。

クリーンセンター滋賀搬入実績

年度毎の搬入実績は表のとおりです。

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度*
搬入実績 (t)	25,194.82	20,233.57	35,275.00	50,251.15	15,947.63

※8月末までの実績



2012年8月31日現在 クリーンセンター滋賀埋立状況



発行：財団法人 滋賀県環境事業公社

住所：甲賀市甲賀町神645
 電話/FAX番号：0748-88-9191 / 0748-88-6322
 メールアドレス：ccs-kousha@kouka.ne.jp
 ホームページ：http://www.kouka.ne.jp/~skj-ccs/

この印刷物は古紙パルプを配合しています。